



主体的・協働的に課題を探究する生徒の育成

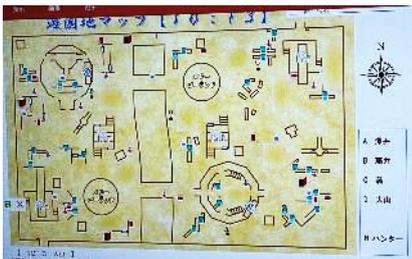
本校では、“先行きが不透明で将来の予測が困難な時代”を生きる生徒に身に付けさせたい力を考え、研究テーマを「探究を意識した授業づくりを通して」と設定し、研修に取り組んでいます。

今年度は、特に、①探究のプロセス（「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」）を意識した授業を通して生徒の思考力・判断力・表現力の向上を図ることと、②個別最適な学習・個に応じた指導の充実を図る、の2点を重点目標として、授業づくりに挑戦しています。

11月7日(木)には公開授業研究会を開催し、1年生の数学で、既習内容の4つの基本作図を活用した課題に、生徒自らが自分の実力や挑戦してみたいという思いから課題を選択し、個人・ペア・グループなど思い思いの方法で課題解決に挑戦しました。また、友達と解決方法を共有・協働することで、既習内容とのつながりから、その理由を考え、周りの人に伝え合いました。



ミッション（課題）： 「ある遊園地にて、逃走者4人がハンター1体から追われている。4人はケータイで情報を取り合い、ハンターの居場所を把握しながら60分間逃げ切らなければならない。コンパス・定規を使いハンターの居場所を特定し、逃げ切れ！」



なお、講師には昨年度まで西岐波中学校にお勤めされていた阿武勲校長先生（現周南市立富田中学校）にお越しいただき、探究活動のある授業づくりについて、「課題の工夫」「アウトプットの機会の創出」「視点のある振り返り」を中心に指導助言をいただきました。



三世代ふれあいフェスティバルのお手伝いに行きました

11月9日(土)に行われた、川上小学校三世代ふれあいフェスティバルに中学生ボランティアの約50名が参加しました。けん玉や綾取り、おはじきなどの昔遊びに加え、餅つき体験等が準備され、地域の方や保護者、祖父母の方々が参加し、盛大に実施されました。初めて昔遊びをする児童も多く、最初は中々上手くいかなかったものの、中学生のリードで少しずつできるようになり、しっかり楽しむことができたようです。中学生も、数年前の自分の姿を思い出しながら、小学生と楽しい一時を過ごしました。これからも、小学校と中学校の交流をより一層深めていきたいと考えています。



調理や保育に挑戦しました

1年生で「鮭のホイル焼き」と「粉ふきいも」、2年生で「かき玉汁」を作りました。1年生の授業では、地域の食生活改善推進委員さんにお手伝いをいただきながら、少しおぼつかない手つきではあったものの、班員と協力しながら調理しました。また、流石2年生、自分たちだけで1時間という短い時間でしたが、手際よく調理を進めました。調理後、全員で美味しくいただきました。



また、3年生は、手作りのお名前ワッペンを肩に付け、ぱんだ保育園に保育実習に行きました。0歳児から5歳児までの園児と一緒に、自由遊びやこの日のために準備し練習したダンスを園児と一緒に踊り、楽しい一時を過ごすとともに、育児の大変さを実感することができました。食生活改善推進委員やぱんだ保育園の皆さん、大変お世話になりました。



受賞おめでとうございます！

山口県秋季中学生卓球大会 A級女子団体 第3位

厚狭地区英語暗唱弁論大会 暗唱の部 第1位 3年 ○○

宇部市科学作品展 入選 1年 ○○【電気を使わず銀色メッキ】 ○○【Try!虹学】

○○【ペットボトルを使った光の実験】 ○○【物の見え方の不思議】

2年 ○○【海がらの標本】 ○○【望遠鏡】

宇部市中学校読書感想文コンクール 入選 (1年)○○ ○○ (2年)○○ ○○

(3年)○○ ○○

令和6年度交通安全作文 最優秀賞 1年 ○○

山口県生徒作品コンクール 技術・家庭の部 入選 3年 ○○ ○○ ○○